

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	30-03-02
原子炉建屋内 (RB)	RB	3	1 時間		
タービン建屋内 (TB)			2 距離		
R ZONE (R)			③ 遮へい		
Y ZONE (Y)			4 線源の除去		
G ZONE (G)			5 遠隔、ロボット化		
その他 ()			6 汚染拡大防止		
			Z	7 その他	
内容		遠隔操作設備設置時の遮へい			
作業場所		1号機原子炉建屋5FL(オペフロ) 周り			
概略		オペフロに堆積しているガレキ等を遠隔工法で撤去するため、原子炉建屋周りに遠隔操作のための電源・通信設備を設置する。			
評価 (定性・定量)	効果		対策前	対策後	
		線量率(mSv/h)	2.5/13.0/3.5	1.5/0.70/1.7	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細					
<p>対策前 作業床での線量率が高線量率であった。</p> <p>対策内容 作業エリアとなる場所に遮へいを設置した。</p>					
<p>遮へい前→後 2.50mSv/h ↓ 1.50mSv/h</p> <p>衝立遮へい</p> <p>アクセスルート</p>					
<p>遮へい前→後 13.0mSv/h ↓ 0.70mSv/h</p> <p>東作業床衝立遮へい状況</p>					
<p>遮へい前→後 3.50mSv/h ↓ 1.70mSv/h</p>					